

南三陸

風はひとつに 未来へ飛躍

平成17年 **12** 月号
No. 3

2005年12月1日発行



披露を終えて 記念撮影

10月30日(日)、「ひころの里秋まつり」が開催され、ひころの里ふれあい広場はたくさんのお客様が訪れ、地元食材の芋煮などを食べながら秋祭りを楽しみました。お茶目なポーズを見せる皆さんは、会場の運営の合間にステージで優雅な「島娘」の踊りを披露し会場を盛りあげた皆さんです。

主な内容

- ② 南三陸町長・町議会議員選挙結果報告
- ④ 町議会議員構成、各行政委員の報告
- ⑥ 町の財政報告(平成16年度)
- ⑪ 中学生の税についての作文コンクール
- ⑫ 町の話 ⑭ 中学生の税に関する作文紹介
- ⑯ 町からのお知らせ ⑰ 生涯学習 ⑱ 情報 ⑳ 保健

初代の 南三陸町長 南三陸町議会議員 が決まりました



南三陸町長 佐藤 仁

町長の略歴

昭和26(1951)年12月24日、旧志津川町生まれ。53歳。
南三陸町志津川字十日町在住。仙台商業高等学校卒業。
平成4年2月から町議会議員を、平成14年3月
から平成17年9月まで志津川町長を務める。

南三陸町の設置に伴う南三陸町長選挙と南三陸町議会議員一般選挙は、11月1日(火)に告示され、11月6日(日)に投票が行われました。

即日開票の結果、南三陸町長・22人の南三陸町議会議員の方々が決まりました。

任期は、町長、町議会議員共に平成17年11月6日から平成21年11月5日までの4年間です。

南三陸町長選挙開票結果

(得票数順・敬称略)

氏名	得票数	区分
佐藤 仁	9,246.078票	当選
佐藤 美和	2,921.921票	

南三陸町長選挙 開票内容

投票総数	12,363票
有効投票	12,168票
無効投票	195票
有効投票率	98.42%

南三陸町議会議員一般選挙結果

(得票数順・敬称略)

氏名	得票数	区分	氏名	得票数	区分	氏名	得票数	区分
山内 孝樹	740.260	当選	山内 昇一	560.955	当選	山内 義申	460.784	当選
及川 均	686.762	当選	三浦 清人	555	当選	佐藤 雅昭	450.287	当選
後藤 清喜	669	当選	星 喜美男	534	当選	今野 雄紀	450	当選
大瀧 りう子	614	当選	佐藤 栄	527.336	当選	菅原 辰雄	444.340	当選
西條 榮福	603.721	当選	佐々木 弘	513	当選	千葉 教行	369	当選
鈴木 春光	602	当選	西城 善昭	502.068	当選	元木 吉夫	331	当選
佐藤 門哉	589.376	当選	及川 徹	482.237	当選	阿部 建	277	
西城 治継	568.208	当選	小山 幸七	462	当選	菅原 憲行	218.659	

各候補者の得票数の見方

小数点以下の票数は、同じ氏や名の候補者がある場合で、どの候補者の得票か判断できない投票について得票数に応じて按分していることから表れるものです。この按分の際に生じた端数は「候補者の得票に属しない計算上切り捨てられた有効投票(町長選 0.001票、町議選 0.007票)」となります。

南三陸町議会議員 一般選挙開票内容

投票総数	12,367票
有効投票	12,211票
無効投票	156票
有効投票率	98.74%

宮城県知事選挙 投・開票結果

任期満了に伴う宮城県知事選挙は、10月6日(木)に告示され、10月23日(日)に投票が行われました。

当町における投・開票結果について、お知らせいたします。

宮城県知事選挙開票結果

(得票数順・敬称略)

氏名	(党派)	得票数
村井 嘉浩	(無所属)	4,118票
前葉 泰幸	(無所属)	1,954票
出浦 秀隆	(無所属)	488票

宮城県知事選挙 開票内容

投票総数	6,681票
有効投票	6,560票
無効投票	121票
有効投票率	98.19%

当町における投票率は、男43.87%、女43.64%、計43.76%で、今回の県全体平均40.35%と比較した場合には、県平均を上回る結果となりました。

各投票区の投票状況については、次のとおりです。

各投票区の投票状況

投票区投票所		当日の有権者数	投票者総数	投票率
第1	戸倉保育所	922人	354人	38.39%
第2	水郷生活センター	770人	318人	41.30%
第3	藤浜小学校	489人	225人	46.01%
第4	志津川公民館	1,898人	822人	43.31%
第5	廻館老人憩の家	1,049人	398人	37.94%
第6	志津川保健センター	1,280人	627人	48.98%
第7	天王前ふれあいセンター	1,458人	541人	37.11%
第8	平磯生活センター	799人	330人	41.30%
第9	清水小学校	664人	256人	38.55%
第10	入谷公民館	881人	404人	45.86%
第11	林際生活センター	602人	241人	40.03%
第12	上沢部落集会所	238人	141人	59.24%
第13	活性化センターいずみ	243人	118人	48.56%
第14	葦の浜公会堂	309人	186人	60.19%
第15	歌津公民館	1,164人	585人	50.26%
第16	館浜文化センター	284人	136人	47.89%
第17	泊浜生活共同利用センター	490人	216人	44.08%
第18	名足保育園	778人	292人	37.53%
第19	石浜部落集会所	218人	110人	50.46%
第20	田の浦漁村センター	314人	167人	53.18%
第21	港親義会館	419人	214人	51.07%
計		15,269人	6,681人	43.76%

※期日前投票、不在者投票は各投票区に含まれています。

各投票区の投票状況

今回の選挙では、南三陸町長選挙に2人が立候補、南三陸町議会議員一般選挙では定数22に対し24人が立候補し、5日間の選挙戦が繰り広げられました。

各投票区の投票状況については次のとおりです。

なお、各投票区の投票状況は、南三陸町議会議員一般選挙における数値を表示しています。

各投票区の投票状況

投票区投票所		当日の有権者数	投票者総数	投票率
第1	戸倉保育所	925人	774人	83.68%
第2	水郷生活センター	770人	662人	85.97%
第3	藤浜小学校	489人	422人	86.30%
第4	志津川公民館	1,891人	1,484人	78.48%
第5	廻館老人憩の家	1,052人	770人	73.19%
第6	志津川保健センター	1,278人	1,034人	80.91%
第7	天王前ふれあいセンター	1,457人	1,073人	73.64%
第8	平磯生活センター	798人	645人	80.83%
第9	清水小学校	664人	543人	81.78%
第10	入谷公民館	883人	767人	86.86%
第11	林際生活センター	603人	531人	88.06%
第12	上沢部落集会所	238人	208人	87.39%
第13	活性化センターいずみ	243人	195人	80.25%
第14	葦の浜公会堂	307人	259人	84.36%
第15	歌津公民館	1,162人	970人	83.48%
第16	館浜文化センター	282人	229人	81.21%
第17	泊浜生活共同利用センター	490人	421人	85.92%
第18	名足保育園	777人	625人	80.44%
第19	石浜部落集会所	219人	171人	78.08%
第20	田の浦漁村センター	316人	249人	78.80%
第21	港親義会館	419人	335人	79.95%
計		15,263人	12,367人	81.03%

※期日前投票、不在者投票は各投票区に含まれています。

新町議会がスタート

初代議長は
後藤清喜氏が就任

初の町議会臨時議会が11月17日(木)に開会され、正副議長の選挙があり、新議長に後藤清喜氏(54歳)、副議長に及川均氏(58歳)を選出しました。
また、翌18日(金)に各常任委員等を選出し、新町の議会がスタートしました。

新議員22氏を紹介



山内 義申
(49歳・〇伊里前)



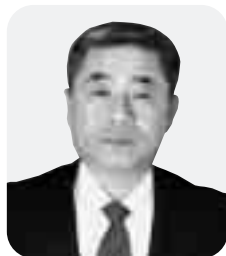
山内 孝樹
(52歳・〇樋の口)



西城 善昭
(52歳・〇中瀬町)



星 喜美男
(56歳・〇寺浜)



菅原 辰雄
(58歳・〇桜葉沢)



西條 榮福
(54歳・〇上沢前)



千葉 教行
(62歳・〇伊里前)



鈴木 春光
(67歳・〇中の町)



西城 治継
(68歳・〇童子下)



佐々木 弘
(75歳・〇藤浜)



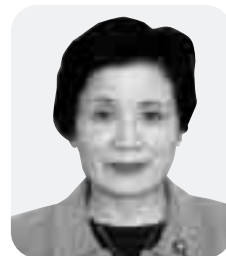
佐藤 雅昭
(63歳・〇大畑)



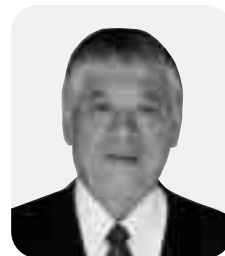
小山 幸七
(63歳・〇蛇王)



佐藤 門哉
(64歳・〇城場)



大瀧りう子
(64歳・〇廻館)



及川 徹
(67歳・〇伊里前)



佐藤 栄
(55歳・〇長須賀)



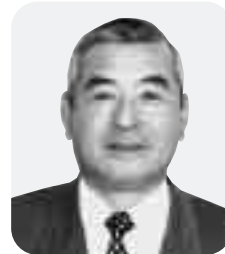
三浦 清人
(51歳・〇名足)



元木 吉夫
(70歳・〇折立)



及川 均
(58歳・〇峰畑)



後藤 清喜
(54歳・〇津の宮)

議会構成 (敬称略)

議長 後藤 清喜
副議長 及川 均
【総務常任委員会】
委員長 西城 治
副委員長 山内 孝樹
委員 山内 義申、佐々木 弘、佐藤 雅昭、佐藤 門哉、大瀧りう子、三浦 清人、及川 徹

【産業建設常任委員会】
委員長 鈴木 春光
副委員長 千葉 教行
委員 山内 孝樹、小山 幸七、佐藤 雅昭、佐藤 門哉、大瀧りう子、三浦 清人、及川 徹

【民生教育常任委員会】
委員長 及川 徹
副委員長 大瀧りう子
委員 今野 雄紀、山内 孝樹、星 喜美男、菅原 辰雄、元木 吉夫、三浦 清人、及川 徹

【議会運営委員会】
委員長 佐藤 栄
副委員長 鈴木 春光
委員 菅原 辰雄、山内 孝樹、星 喜美男、菅原 辰雄、元木 吉夫、三浦 清人、及川 徹

【固定資産評価審査委員会】
委員 阿部 吉雄(〇岩沢)
委員 高橋 祐子(〇本浜町)
委員 千葉 力(〇柞沢)
※後日開催される固定資産評価審査委員会において、委員長等が選出されます。

【南三陸町職員人事】
【議会事務局】
(平成17年11月17日付け)
議会議務局長 熊谷良雄(総務課付参事(議会・監査担当))
上席主幹兼総務係長 梶原みえ子(総務課付上席主幹(議会担当))
主席主幹兼議事調査係長 佐藤孝志(総務課付主幹(議会担当))
主査 山内 香(総務課付主査(議会・監査担当))

【監査委員会】
代表監査委員 田村 章(〇御前下)
議会選出監査委員 西條 榮福(〇上沢前)

【教育委員会】
委員長 三浦 英治(〇伊里前)
教育長 片桐 博(〇廻館)
委員 田生 誠二(〇廻館)
委員 遠藤 勝彦(〇本浜町)
委員 千葉 恒子(〇港)
※11月19日(土)に教育委員会が開催され、互選により教育委員長、教育長が決まりました。

【農業委員会】(議会推薦)
委員 三浦さき子(〇波伝谷)
委員 村上 幸雄(〇伊里前)
※農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第12条第2号の規定により、町議会から2人が推薦されました。

【議会広報委員会】
委員長 佐藤 雅昭
副委員長 大瀧りう子
委員 山内 孝樹、山内 義申、山内 孝樹、山内 義申、山内 孝樹、山内 義申、山内 孝樹、山内 義申

【気仙沼本吉地域広域行政事務組合議会議員】
後藤 清喜、三浦 清人、及川 徹、大瀧りう子、山内 孝樹、山内 義申、山内 孝樹、山内 義申、山内 孝樹、山内 義申

【各行政委員が決まりました】
11月17日、18日に開催した「平成17年度第1回南三陸町臨時議会」において、各行政委員が選任又は同意が得られ、次のとおり決まりました。(敬称略)

【各行政委員が決まりました】
11月17日、18日に開催した「平成17年度第1回南三陸町臨時議会」において、各行政委員が選任又は同意が得られ、次のとおり決まりました。(敬称略)

旧志津川町・旧歌津町

財政報告書

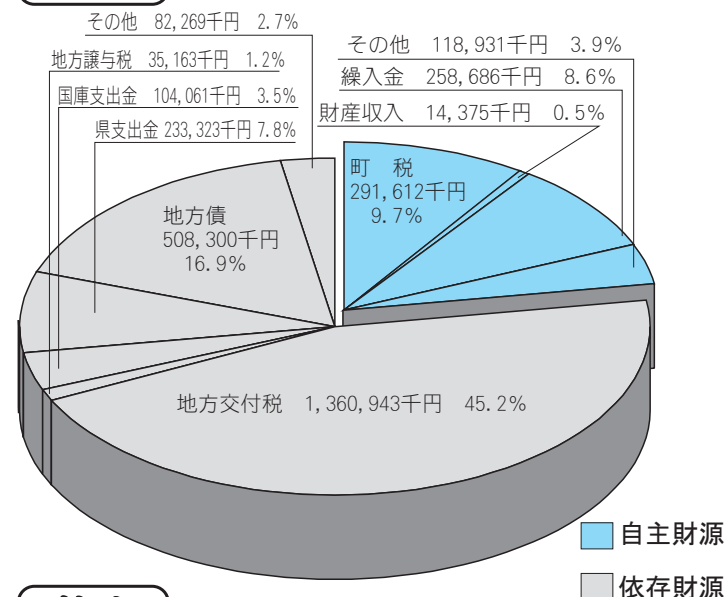
平成16年度 一般会計決算

平成16年度一般会計決算は、監査委員の審査を経て9月定例議会に提出し、原案どおり認定されました。

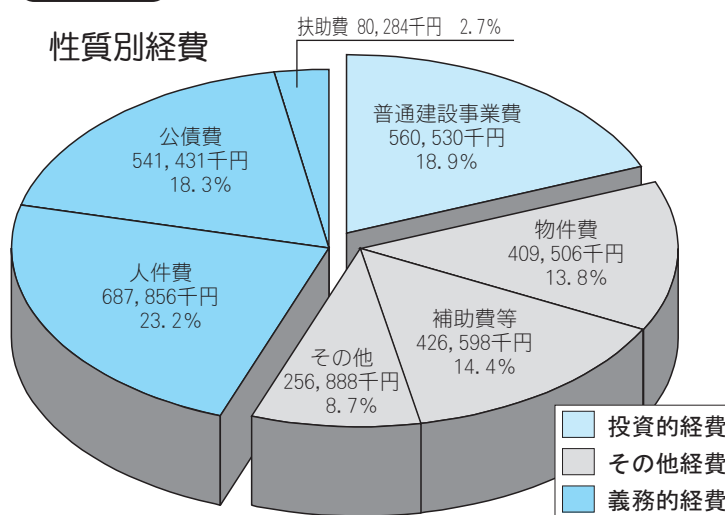
旧歌津町

総額26億7千万円の骨格予算としてスタートした一般会計予算は、歌津駅乗車券発売所等整備事業や歌津中学校大規模改造事業を補正計上し、歳入総額30億766万2,523円、歳出総額29億6,309万2,508円、差し引き4,457万15円の黒字決算となりました。歳入確保が難しい中であって、歳出全般にわたる見直しを行い、最大の行政効果をあげるべく努めたところです。

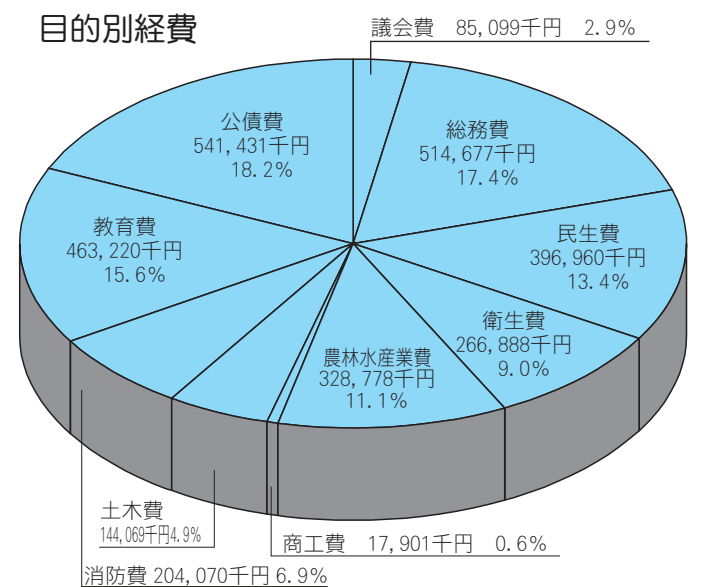
歳入



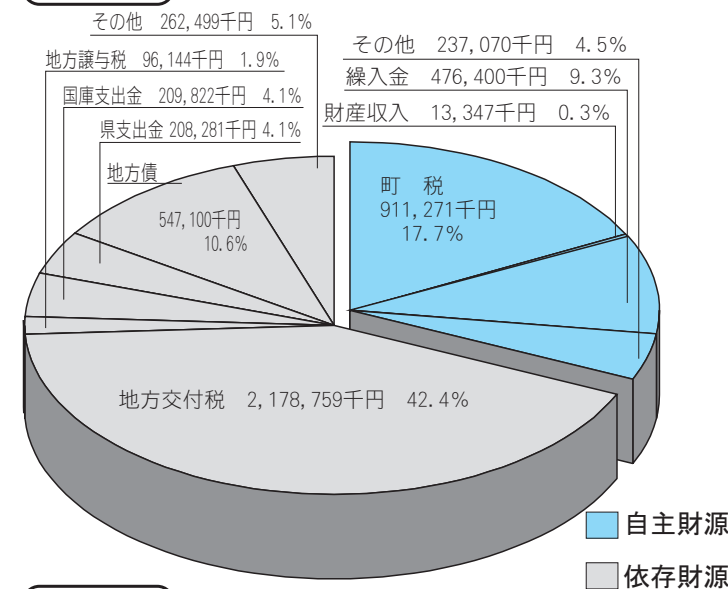
歳出



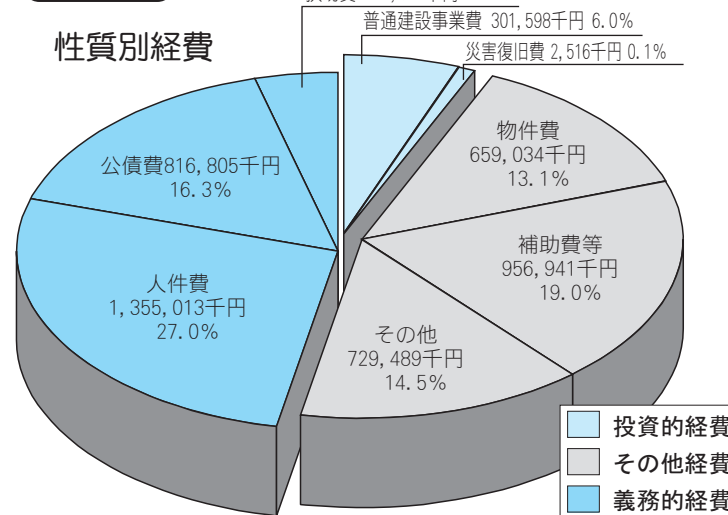
目的別経費



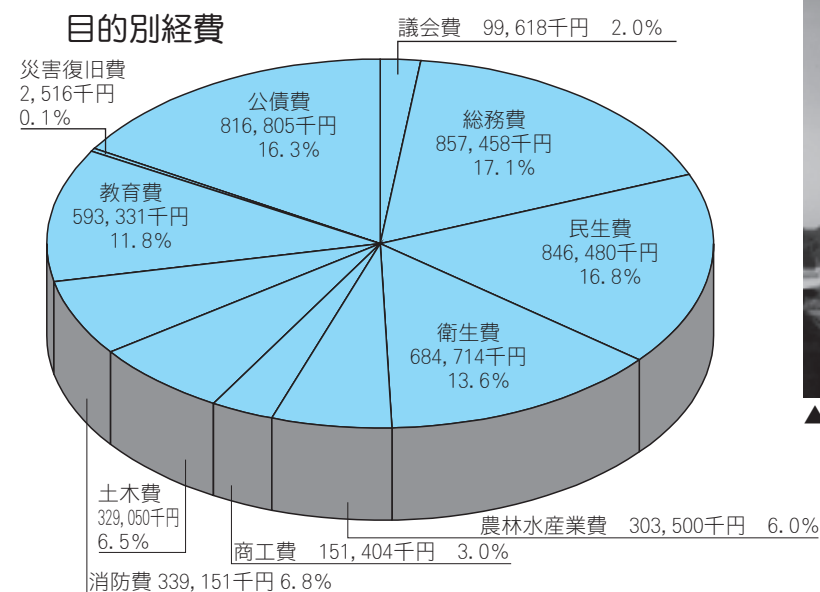
歳入



歳出



目的別経費



旧志津川町

せせらぎの里整備事業や松原住宅建設事業等を計上し、総額48億3,703万6千円でスタートした一般会計予算は、歳入総額51億4,069万3,133円、歳出総額50億2,402万7,090円、差し引き1億1,666万6,043円の黒字決算となりました。このうち特別養護老人ホーム建設補助金と松原住宅建設事業に係る次年度への繰越財源が1,140万円あるので、実質的な収支は、1億1,552万6,043円です。地方交付税や町税など、主要財源が年々減っていく中、財源の重点配分に努め、諸課題への対応を図りました。



▲せせらぎの里整備事業



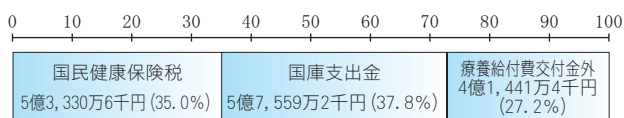
▲松原住宅建設事業

平成 16 年度 特別会計

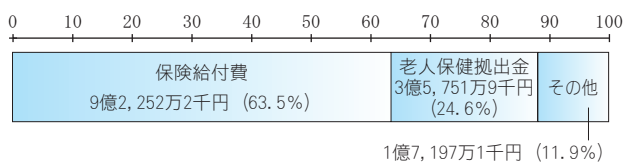
旧志津川町の 9 会計及び旧歌津町の 7 会計は、
監査に付されたあと、いずれも 9 月定例議会にお
いて認定されました。

国民健康保険特別会計 (旧志津川町)

●歳入決算 15億2,331万2千円

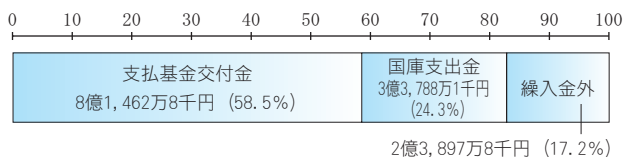


●歳出決算 14億5,201万2千円

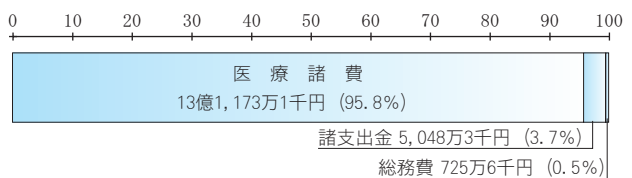


老人保健特別会計 (旧志津川町)

●歳入決算 13億9,148万7千円

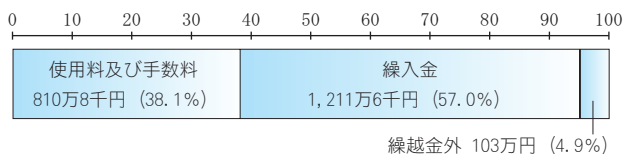


●歳出決算 13億6,947万円

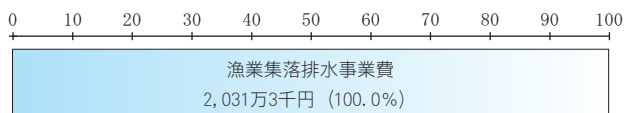


漁業集落排水事業特別会計 (旧志津川町)

●歳入決算 2,125万4千円

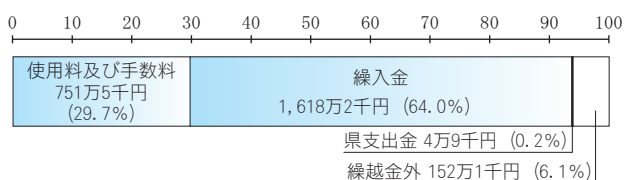


●歳出決算 2,031万3千円

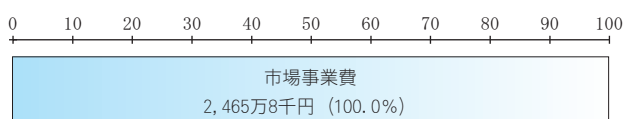


市場事業特別会計 (旧志津川町)

●歳入決算 2,526万7千円

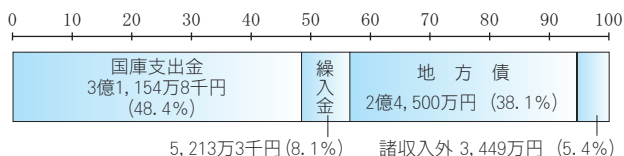


●歳出決算 2,465万8千円

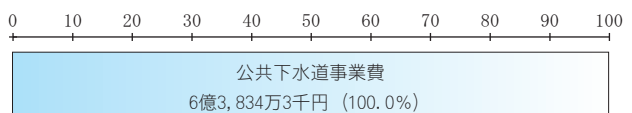


公共下水道事業特別会計 (旧志津川町)

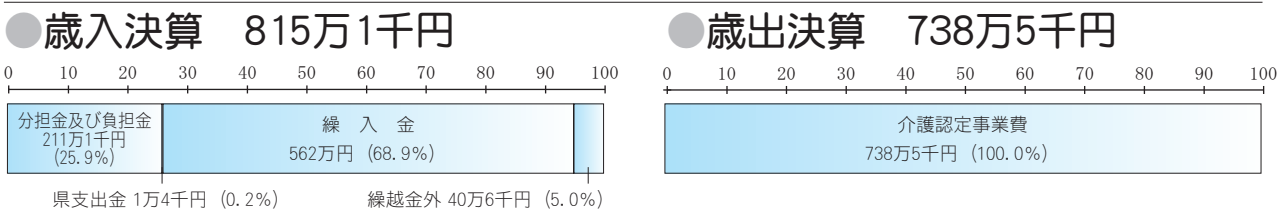
●歳入決算 6億4,317万1千円



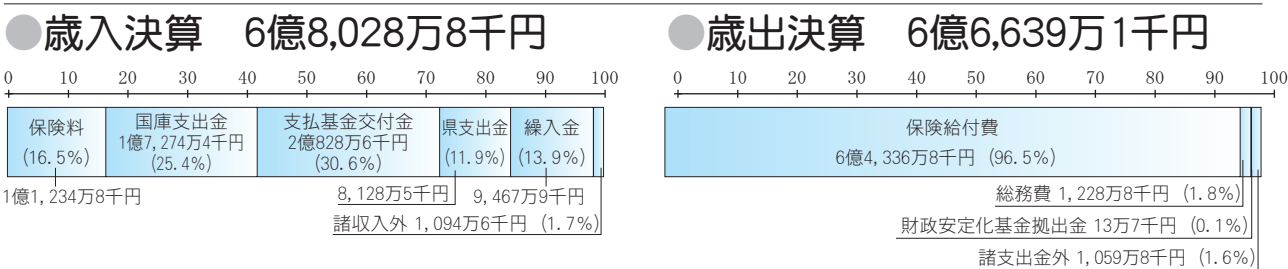
●歳出決算 6億3,834万3千円



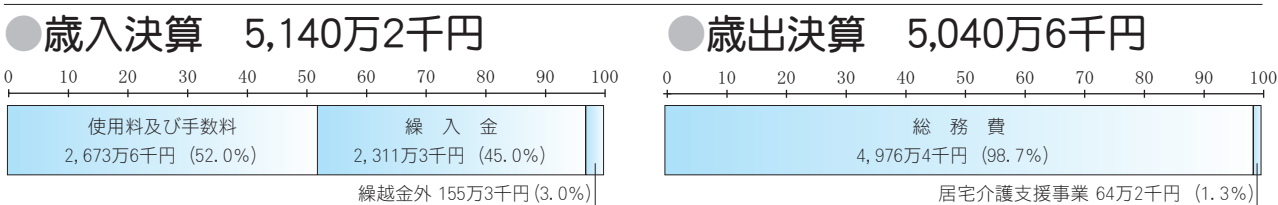
介護認定審査会特別会計 (旧志津川町)



介護保険特別会計 (旧志津川町)



居宅介護支援事業特別会計 (旧志津川町)



水道事業会計 (旧志津川町)

収益的収支 (給水した使用料等の収支)	資本的収支 (給配水設備等の施設設備収支)
水道事業収益 2億9,128万6千円	水道資本的收入 7,130万円
水道事業費用 2億7,158万円	水道資本的支出 2億719万7千円

※不足する資本的收入額135,897千円は、過年度分損益勘定留保資金119,533千円、当年度分損益勘定留保資金11,980千円、当年度消費税資本的収支調整額4,384千円で補てんしました。

借入先別町債現在高 (単位：千円)

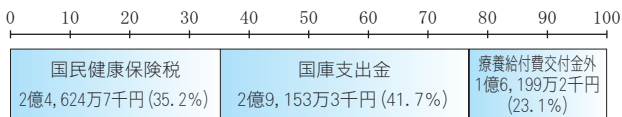
区 分	平成16年度末現在高	
	旧志津川町分	旧歌津町分
1. 政府資金	3,059,907	2,610,425
(1) 財政融資資金	2,560,459	1,588,232
(2) 日本郵政公社	499,448	1,022,193
2. 公営企業金融公庫	58,128	200,722
3. 市中銀行	2,634,250	725,958
4. その他金融機関	0	0
5. 保険会社	0	0
6. 共済組合	10,880	67,396
7. その他	259,820	173,567
合 計	6,022,985	3,778,068

公共施設を整備するため町では、左記のような借入先から資金を借入れをしています。これがいわゆる町債（地方債）というものです。

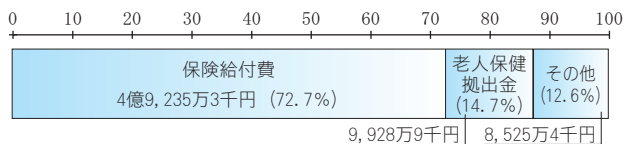
旧志津川町分の平成16年度末現在高は、60億2,298万5千円（対前年度比△1億2,115万4千円）、一方旧歌津町分の平成16年度末現在高は、37億7,806万8千円（対前年度比5,279万3千円）となっています。

国民健康保険特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 6億9,977万2千円

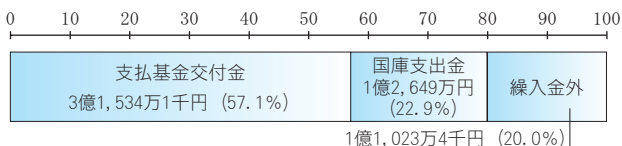


●歳出決算 6億7,689万6千円

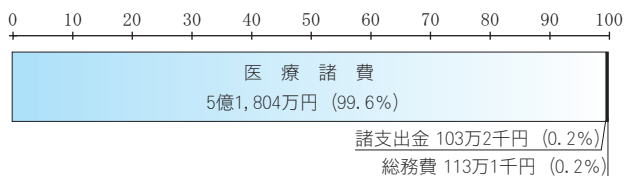


老人保健特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 5億5,206万5千円

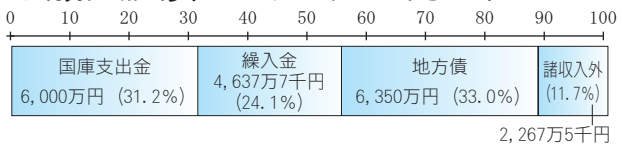


●歳出決算 5億2,020万3千円

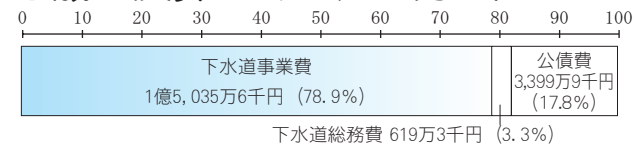


下水道事業特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 1億9,255万2千円

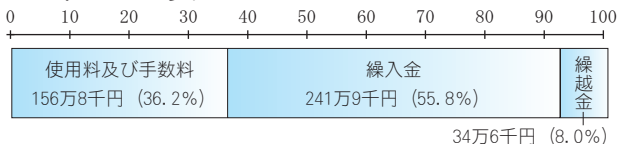


●歳出決算 1億9,054万8千円

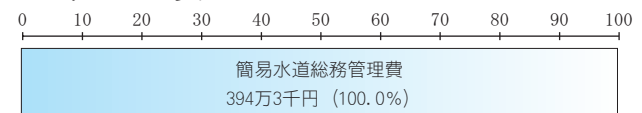


簡易水道事業特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 433万3千円

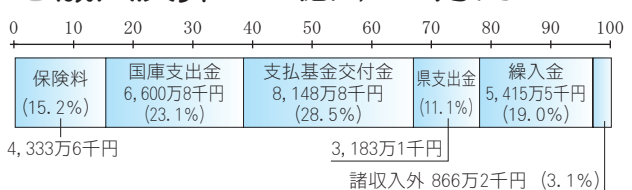


●歳出決算 394万3千円

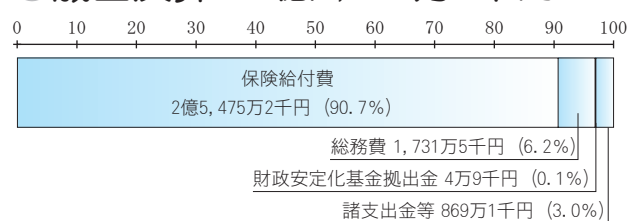


介護保険特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 2億8,548万円

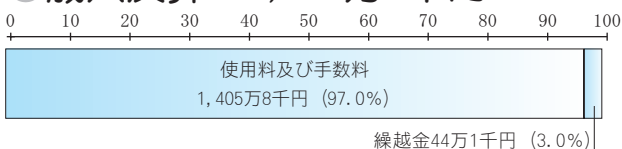


●歳出決算 2億8,080万7千円



居宅介護支援事業特別会計 (旧歌津町)

●歳入決算 1,449万9千円



●歳出決算 1,302万4千円



水道事業会計 (旧歌津町)

収益的収支 (給水した使用料等の収支)

水道事業収益	1億319万1千円
水道事業費用	9,182万5千円

資本的収支 (給配水設備等の施設設備収支)

水道資本的収入	2,291万1千円
水道資本的支出	4,923万1千円

※不足する資本的収入額26,320千円は、過年度分損益勘定留保資金24,863千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,457千円で補てんした。

医業収益が減少、厳しい決算に 不良債務は3,822万円解消

○業務状況

区 分	総数	1日平均
入院患者数	39,945人	109人
外来患者数	65,284人	269人
休日・夜間の救急患者数	1,920人	5人
訪問診療患者数	406人	
人間ドック受検者数	316人	

○収益的収入及び支出 (単位：千円)

	区 分	決算額
事業収益	医業収益	1,272,761
	医業外収益	188,154
	特別利益	100,000
	合 計	1,560,915
事業費用	医業費用	1,539,143
	医業外費用	40,705
	特別損失	448
	合 計	1,580,296
純 損 失		19,381

○資本的収入及び支出 (単位：千円)

	区 分	決算額
収 入	構成町出資金	73,259
	企業債	117,700
	合 計	190,959
支 出	建設改良費	117,840
	企業債償還金	73,118
	合 計	190,958

年間の入院患者数が3万9、945人で前年度比12%の減、外来患者数は6万5、284人で同じく6%の減となりました。入院患者数の減少は一人当たりの在院日数が約10%短縮になったこと、外来患者数の減少は長期投薬が進んだこと等が要因になっています。収益的収支（運営の会計）においては、病院事業収益が15億6、091万円（前年度比6%減）、病院事業費用が15億8、029万円（前年度比4%減）で、差し引き1、938万円の純損失となり、前年度に比べると収支が悪化

しました。なお課題となっている不良債務（流動負債が流動資産を上回る分）については、平成16年度において3、822万円が解消になり、残る不良債務額は1億2、350万円となっています。資本的収支（施設・設備整備の会計）においては、東病棟の耐震補強工事、医療機器整備等を行いました。

平成16年度 病院事業の業務状況

業務が伸長、経営も安定

○決算状況

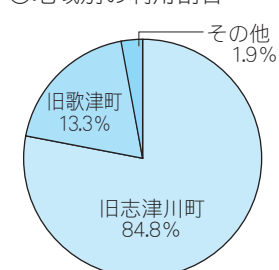
単位：千円

事業収益	事業収益	58,293
	事業外収益	0
	特別利益	38
	合 計	58,331
事業費用	事業費用	53,488
	事業外費用	0
	特別損失	0
	合 計	53,488
純 利 益		4,843

○業務状況

利用登録者数	114人
1人あたり月平均利用回数	5.8回
延訪問回数	6,621回

○地域別の利用割合



○利益剰余金

利益剰余金	4,905千円
繰越利益剰余金	27,614千円
合計	32,519千円

年間の延訪問回数が6、621回で、前年度比2%の伸びとなりました。収支では、収益合計が前年度比3%増の5、833万円、費用合計が前年度比3%減の5、349万円で、差し引き484万円の純利益となりました。これにより利益剰余金の額は3、251万円となっています。

訪問看護 ステーション事業



町民文化祭
「展示部門」

文化活動の 交流が深まる

第1回南三陸町町民文化祭・展示部門が、10月29日(土)～31日(月)志津川公民館で、11月1日(火)～3日(木)歌津公民館で開催されました。

両会場とも、旧町の各文化協会加盟団体の作品を始め、サークル団体の活動の成果や、個人が余暇を利用して製作した作品などがたくさん展示され、訪れる人の目を楽しませていました。

さらに輪が広がりました

11月19日(土)、20日(日)の2日間、山形県庄内町の町民18名が来町し、ワカメの種はさみ等の漁業体験交流が開催されました。

庄内町は平成17年7月1日に旧余目町と旧立川町が合併した新しい町です。平成11年に旧立川町と旧歌津町が友好町の盟約締結が行われ、毎年相互交流を続けてきたものです。

過去に参加し再び参加を希望するリピーターも多く、両町民同士で顔なじみになっている方もいるようです。また、今回は、旧余目町からも9名参加されており、交流の輪がさらに広がったようです。

なお、今回種をはさんだワカメは、2月に再度来町し刈取体験を行った後、塩蔵ワカメに加工し、参加者の方々に届けられる予定です。



漁業体験交流



シャッフルボードを楽しむ親子

体力に合ったスポーツを楽しみました

11月20日(日)、「スポーツ健康まつり」が、町総合体育館「ベイサイドアリーナ」で開催されました。

会場には親子連れや友達同士など約200人が訪れ、体力測定機器による体力測定や、シャッフルボード、ラージ卓球、エレクトリックダーツなど、ニュースポーツなどを楽しみながら、さわやかな汗を流しました。

秋の空に快音が響く 社会人野球大会

10月30日(日)、第5回協会杯争奪社会人野球大会が松原グラウンドなどを会場に開催されました。

この大会は、志津川町野球協会が主催で、町合併前の9月中に開催する予定でしたが、天候等の影響によりこの日の開催となったものです。

リーグ戦で6チーム熱戦を繰り広げ、サンライズが優勝しました。

サンライズの皆さんは、8月に開催された県青年体育大会軟式野球の部で優勝し、11月11日(金)～14日(月)に東京都内で開催された全国青年大会に2年連続出場を果たしました。



ツーシックス対サンライズ

南三陸町産業フェア

「第1回南三陸町産業フェア」が、11月3日(木)に志津川魚市場で、11月13日(日)平成の森で開催されました。
このイベントが、南三陸町が誕生して最初の大きな物産イベントとあって、両会場とも新鮮な旬の食材を買い求める大勢の買い物客でにぎわいました。



「南三陸『大鍋』国技館」コーナーは、8種類の鍋から好みを選べ、大好評！



「新町誕生のお祝いに駆けつけました！」
門脇陸男歌謡ショー



くじ付き餅まき大会

平成の森アリーナでは、農林産物の品評会が開催されました。



歌津会場のステージでは、
行山流水戸辺鹿子踊が初披露



11月中旬に生徒会役員改選が行われたため、
募金活動を行った前生徒会役員の代表が届
けに來られました。

パキスタン北部地震被災地に義援金

11月21日(月)、志津川中学校生徒会から吉田大輔さん(前会長・3年)、遠藤千菜さん(前副会長・3年)、阿部京香さん(前代議委員長・3年)が代表して、10月8日に発生したパキスタン北部地震の被災地の救援に役立ててほしいと、42,646円の義援金が届けられました。

募金活動は、生徒会役員が中心となって登校時や休み時間に行ない、また10月30日(日)の音楽発表会の際には、保護者や地域の方々にも呼びかけました。

この義援金は、日本赤十字を通じて被災地へ届けられます。

平成17年度 中学生の 「税についての作文」 コンクール

次代を担う中学生の皆さんに、税金に対する正しい知識を深めてもらうため、毎年「税についての作文」コンクールを実施しています。たくさんの応募作品の中から、今年は次の10人の皆さんの作品が入選しました。

宮城県納税貯蓄組合連合会会長賞受賞

税について

歌津中学校 3年 阿部 洋輔

私が税について関心を持ったのは、中学二年の秋、職場体験で税理士事務所を訪れた時でした。これまで税についてあまり考えたことがありませんでしたが、友達に誘われた事がきっかけで税について学ぼうと思いました。

税金といえば働けば働くほど取られるもの、商品を買えば買うほど取られるもの、そういったイメージがあります。しかし、私達が納めている税金は、快適な生活と安全な暮らしを支えているうえで大変必要なものです。

身近なものでは消費税があります。先日、テレビのニュースで消費税が5%から10%に上がるという報道に家族が「また上がんの。」と声を合わせて言っていました。私もそう思いましたが、税について調べていくうちに日本の消費税率が世界でも一番低いことが分かりました。一番高い国はスウェーデンの25%です。

税金をとられるという感覚から私の家族のようにまた増税かと思う人がいると思いますが、税金への関心の低さがそのような不信感を抱かせるの

だと思います。税を納めることで安心できる生活を送れる事を忘れてはいけません。

例えば、私の通っている中学校では老朽化が進み、昨年耐震工事が行われ、生まれ変わった校舎で心地よく学校生活を送っています。この工事も納税のおかげで成り立っているのです。

学校の教育費、警察や消防を利用する際の費用、市町村のゴミを処理する費用、医療費負担など、税金は私達の身の回りで様々な形で活躍してくれています。

もしも、税金がなくなってしまうと、このような公共のサービスが受けられなくなり、生活の基盤がぐずれ国そのものが維持できなくなります。納税者は税に対する関心を深め、理解しようとする心がけが必要だと思います。

私は、この機会に税について学ぶことができたが、学校ではそのような時間が設けられていません。そこで、総合学習などの時間を利用して、小学校から税に関する勉強を取り入れて欲しいです。そうすれば近い将来納税者となる私達は何の戸惑いもなく当たり前の事として納めることができると思います。

これからの日本を支える一本の柱として一人ひとりが賢い納税者になる事を期待したいです。

宮城県納税貯蓄組合 連合会会長賞



ようすけ
阿部 洋輔さん
(歌津中3年)



さゆき
行場 早志さん
(志津川中3年)



なつき
芳賀 夏希さん
(志津川中3年)



みさき
高橋 美妃さん
(入谷中3年)



あいこ
千葉 愛子さん
(歌津中3年)

気仙沼本吉地区納税貯蓄組合連合会会長賞

志津川町納税貯蓄組合連合会会長賞



まい
阿部 麻衣さん
(戸倉中3年)



としや
佐藤 俊也さん
(入谷中3年)

歌津町納税貯蓄組合連合会会長賞



ひろふみ
菅野 浩史さん
(歌津中3年)



たくと
三浦 琢都さん
(歌津中3年)



あかね
及川 茜さん
(歌津中3年)

地域情報化推進のために アンケート調査にご協力をお願いします

ＩＴが社会における重要な役割を担う現在、町では、町内の情報化の現状と住民ニーズを把握し、今後の地域情報化の取り組みに役立てるために、アンケート調査を行います。

アンケート用紙と回収箱は、本庁窓口、総合支所窓口、志津川・戸倉・入谷・歌津の各公民館にあります。電子メールでも受け付けますので、町のホームページからアンケート用紙をダウンロードしてください。

ぜひ、地域情報化に関する町民皆様の貴重なご意見をお聞かせください。

調査期間 12月5日(月)～26日(月)

対象者 町内に住む方が対象です

アンケート用紙には、お住まいの行政区名と年齢・性別を記載し、簡単な設問に答える形式となっています。(氏名の記入は要しません)

この調査で収集した個人情報（お住まいの行政区、年齢・性別）は、調査目的の業務以外には使用しません。また、個人情報を本人の同意なく第三者に開示、提供することはありません。

問い合わせ

企画課 電子情報化推進係 ☎46-2600(内線225)
e-info@town.minamisanriku.miyagi.jp

交通安全の普及に努め表彰

11月15日(火)、「第37回宮城県交通安全県民大会」が多賀城市民会館大ホール（多賀城市文化センター）で開催され、交通指導隊員の山内荘功さんが交通安全指導員功労表彰を受賞されました。

また、平成17年度「宮城県交通安全ポスター・作文コンクール」の入選表彰式も行われ、作文の部で、知事賞に久保田千賀さん（戸倉小学校6年）が表彰、ＰＴＡ連合会長賞に阿部菜穂さん（戸倉小学校6年）と村松志穂さん（戸倉小学校4年）が表彰されました。

知事賞を受賞した久保田さんは、全受賞者を代表して作文の朗読を行いました。



代表して作文を朗読する久保田さん



交通安全指導員功労表彰
山内荘功さん（㊦桜葉沢）



平成17年度 宮城県交通安全作文コンクール

知事賞

久保田千賀さん
(戸倉小学校6年)

PTA連合会長賞

村松志穂さん
(戸倉小学校4年)

PTA連合会長賞

阿部菜穂さん
(戸倉小学校6年)

南三陸町緊急雇用創出特別奨励金について

この制度は、倒産などによって非自発的に解雇され、失業された中高年の方を気仙沼職業安定所又は南三陸職業紹介センターの紹介によって、継続して雇用した事業主に支給し、再就職の促進と雇用機会の創出を図ることを

目的としております。

奨励金支給要件は次のとおりとなりますので、該当する事業主は、役場産業振興課商工振興係（☎46-2600 内線442）までご相談下さい。

奨励金の支給要件及び内容は次のとおりです

① 次の(1)から(5)の条件を満たす方で、町内に住所を有する方を雇用した場合です。	② 次の(1)から(5)の条件を満たす事業主が支給の対象となります。
(1)自分の都合や自分の責任以外の理由で離職した方 (2)雇用期間が6ヶ月以上で離職した方（パートを除く） (3)離職後3ヶ月以内に気仙沼職業安定所又は南三陸職業紹介センターに求職の申込をした方 (4)離職した日で40歳以上の方 (5)離職した事業所で雇用保険の受給を得ていた方	(1)気仙沼職業安定所又は南三陸職業紹介センターの紹介で①の条件を満たす労働者を雇い入れた事業主 (2)①の条件を満たす労働者を町内の事業所に雇い入れた事業主 (3)①の条件を満たす労働者を雇い入れる6ヶ月前に事業主の都合により従業員を解雇していないこと (4)雇用保険の適用事業所であること (5)①の条件を満たす労働者を雇い入れてから6ヶ月を経過した事業主
◇支給額 対象となる労働者1人につき30万円です。 ◇申請時期 対象となる労働者を雇用してから6ヶ月を経過してから8ヶ月以内に申請します。 なお、①の労働者を雇い入れた場合は、産業振興課にご連絡ください。 ◇連絡先・問い合わせ 産業振興課 商工振興係 ☎ 46-2600 内線442	

製造事業所の皆様へ

工業統計調査

～ご協力をお願いします～

平成17年工業統計調査を12月31日現在で行ないます。

調査の実施に当たっては、本年12月下旬から来年1月中旬にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・宮城県・南三陸町

◇問い合わせ 企画課 企画政策係 ☎46-2600 内線225
歌津総合支所 総務管理課 地域振興係 ☎36-3922

南三陸町職員(保育士)募集

南三陸町では、職員(保育士)の採用試験を次のとおり行います。

◇試験区分・採用予定人数

中級（短大卒業程度）2名

◇受験資格 昭和51年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による短期大学を卒業した方または卒業見込みの方並びに短期大学卒業程度の学力を有すると認められる方。

◇試験日及び会場

第1次試験 平成18年1月29日(日) 午前10時～

仙台市青葉区上杉1丁目2-3 宮城県自治会館

第2次試験 平成18年2月中旬(第1次試験合格者に通知)

◇受付期間 平成17年12月1日(木)から平成18年1月6日(金) 午後5時まで。(平日の午前8時から午後5時までの受付。郵送申込みの場合は当日必着。)

◇採用予定年月日 平成18年4月1日

◇申込み・問い合わせ 〒986-0792 南三陸町志津川字塩入77 南三陸町総務課人事係 ☎46-2600 内線214

年末年始休業期間の役場窓口業務のお知らせ

町民税務課窓口では、毎週日曜日に窓口を開庁して一部の業務を取り扱っていますが、年末年始休業期間中（12月29日～1月3日）は次のとおり窓口を開庁いたしますので、ご利用ください。

月	日	開庁日
12月	29日(木)	○
	30日(金)	○
	31日(土)	休
1月	1日(日)	休
	2日(月)	休
	3日(火)	休

取扱業務
住民票の写しの交付
現在戸籍の全部事項証明書(謄本)
現在戸籍の個人事項証明書(抄本)
印鑑登録証明書の交付(登録はできません)
納税証明書の交付※
所得証明書の交付※
課税証明書の交付※
非課税証明書の交付※
資産証明書の交付※
町税の納付

事務の都合上、歌津地区の方の税関係証明書(※印のついたもの)の日曜窓口における交付は、平成18年1月からの実施となります。



問い合わせ 町民税務課 ☎46-2600 内線232、237

献血にご協力を

輸血用の血液が不足していますので、皆様のご協力をお願いします。

今月は、200ml・400mlです。

◇日時 12月20日(火)

①午前10時～11時 ②正午～午後4時

◇場所 志津川保健センター

◇問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113

平成18年版 みやぎ手帳

好評販売中！

日記編と資料編が別冊になっています。

◇サイズ 17.5×8.8cm

◇価格 500円

◇問い合わせ 企画課企画政策係

☎46-2600内線225

粗大ごみ特別収集について

◇受付日・時間 12月18日(日) 午前9時～午後3時30分 ◇受付場所 クリーンセンター

◇手数料 10Kg当たり100円で、搬入時に徴収します。

◇取り扱う粗大ごみの種類

一般家庭から排出される燃やせないごみ(収集ごみを除く)及び自転車、ストーブなど

◇取り扱えないごみの種類

家電リサイクル法が適用されるテレビ、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、エアコンの家電5品目及び可燃性の粗大ごみ、産業廃棄物、農漁業用機械、オートバイ、タイヤ等は処理できません。

※「粗大ごみ」(可燃性の粗大ごみは除く)の受付は、毎週木曜日(祝祭日を除く)午後1時～4時までクリーンセンターで行っています。

平成17年度 年末年始における燃やせるごみの収集日程

(注意) ※燃やせるごみだけの収集です。燃やせないごみは絶対に出さないでください。

※最近、指定ごみ袋以外のものが見受けられます。

ごみは、町指定のごみ袋に入れて、決められた集積所へ時間内に出してください。

月 日	特 別 収 集 (午前8時30分までに決められた集積所に出してください)	直 接 搬 入 (クリーンセンターへ直接持ち込んでください)
12/29 (木)	前浜地域、後浜地域、林、大久保、田尻畑、保呂毛、小森、双苗、入谷全域、戸倉全域、伊里前、葦の浜、寄木、高区	全 町 を 対 象 と し ま す ○受付時間 12/29(木) 午前9時～午後4時30分 12/30(金) 午前9時～正午
12/30 (金)	中瀬町、八幡町、五日町地域、汐見、南町、廻館、旭ヶ丘、天王前、新井田、沼田、本浜、大森地域、十日町地域館浜、泊浜、馬場、中山、名足、石浜、田の浦、港、吉野沢団地	
12/31(土)～1/4(水)	年 末 年 始 休 業	
1/5 (木)	平常どおりの業務を行います。(木曜日が収集指定日の地区だけを集めます)	

問い合わせ
ご 相 談 は

南三陸町クリーンセンター

南三陸町歌津総合支所健康福祉課

☎46-5528

☎36-3929

スポーツ交流村催し案内 ☎ 47-1131

※各催しは主催者の都合により変更となる場合があります

文化交流ホール

○第3回子どもたちの郷土芸能発表会

12月11日(日) 開会：午前10時

○よしえピアノ教室発表会

12月18日(日) 開演：午後1時30分

志津川けんこうクラブ

＜下記の教室は随時受付しております＞

★サーキットトレーニング 12月1日(木)～15日(木)

何種類かの運動を休みなく続けて行うトレーニング方法です。全身を順番にトレーニングすることで、短時間で効率よく鍛えることができ、シェイプアップにも効果的です。

★腰痛解消体操 12月1日(木)～28日(水)

これから寒くなってくると、血液の巡りが悪くなり、寒さからくる“冷え”とが重なり、腰痛に

なる方も多いと思います。ストレッチで身体の血行をよくするとともに、軽い筋力運動で腹筋背筋を鍛え、腰周りに筋肉で支えをつくることによって腰痛解消になります

★冬に向けての特別トレーニング

〈3ヶ月コース〉

○脂肪をためないトレーニング

○スキー、スノーボードトレーニング

・月8回以上のトレーニングが目安です。

・1ヶ月ごとにメニューがステップアップしていきます。

けんこうクラブの利用

◇利用時間

平日 午前9時～午後9時（最終受付午後8時）

土日祝 午前9時～午後5時（最終受付午後4時）

◇休館日 毎週火曜日、年末年始

手作りでお迎えませんか？ わが家のお正月

しめ縄づくり教室

◇日時 12月18日(日) 午前9時30分～午後1時

◇場所 入谷公民館2階「大研修室」

◇参加費 700円（昼食代含む）昼食後の解散となります。

昼食は、そば研究会の協力により手打ちそばを用意します。

◇持参物 はさみ（わらを切ってもよいもの）

※わらはは公民館で用意します。

◇内容 わら打ち、縄ないをして「しめ飾り」などを作ります。

◇申込期限 12月13日(火)

◇申込み 入谷公民館 ☎46-5103

地元のしめ縄作りの達人が講師となって、わかりやすく楽しく指導します。

休日を利用して、家族や友達・職場の仲間と入谷公民館へお出かけください。



第3回

子どもたちの郷土芸能発表会

◇日時 12月11日(日) 午前10時開演

◇場所 町総合体育館「ベイサイドアリーナ」文化交流ホール

◇入場料 無料

◇出演団体 ①大森創作太鼓旭ヶ浦 ②入谷打囃子 ③長清水鳥囃子 ④八幡町打囃子 ⑤行山流水戸辺鹿子躍

◇問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係（志津川公民館内）☎ 46-2639

自分が変わる 世界が変わる 本との出会い

未来の日本文化の発展のために、
子どもの読書への関心と意欲を
一層高めて参りましょう。

南三陸町図書館 ☎ 46-2670



《新刊書案内》

- 半島を出よ 上・下／村上 龍（幻冬社）
 - 光とともに 1～8／戸部けいこ（秋田書店）
 - 対岸の彼女／角田光代（文藝春秋）
 - スピリチュアルメッセージⅠⅡⅢ
／江原啓之（飛鳥新社）
 - こころの朝／木村耕一（1万年堂出版）
 - こころの道／木村耕一（1万年堂出版）
- ※ここで紹介した新刊書は一部です。
※読みたい本、調べたい資料などがありましたら、お気軽に問い合わせてください。

■おはなしでてこい

- ◆12月13日(火)午後3時30分～4時30分
おかしなし・かみしばい・えほん・ゲーム他

■みんなの広場

- ◆12月27日(火)午前10時～11時30分
かるたであそぼう

休館の
お知らせ

12月28日(水)～1月4日(水)まで、
年末年始の休館となります。
1月5日(木)から平常どおり開館し
ます。

《図書館の利用案内》（図書館の利用は無料です。）

- ・開館時間は
午前9時～午後5時（土、日、祝日も開館しています。）
- ・はじめて利用するときは
本などの資料を借りるときは、「利用カード」が必要です。利用申込書に記入し、カウンターに出してください。あなたの「利用カード」を作ります。
- ・本を借りるときは
一度に借りられる本は、1人3冊まで、2週間借りることができます。
借りたい本と利用カードをカウンターに出してください。
- ・本を返すときは
カウンターに返してください。その時、カードも見せてください。図書館が閉まっている時は、名前を書いて、玄関の返却箱に入れておいてください。
- ・読みたい本が見つからないときは
宮城県図書館や他の図書館から探すこともできます。リクエスト（予約）も受け付けます。
- ・調査、研究（レファレンス）のときは
調べたいことや資料探しなど、職員がお手伝いをします。
- ・コピーサービスは
図書館資料に限り、著作権法の範囲内でコピーできます。

寄贈ありがとうございました

- ㊦新井田 斉藤みつ子 様「だからあなたも生きぬいて」他33冊
㊦汐見町 今野 照子 様 チャイルドシリーズ15巻他25冊
㊦大 沼 阿部 絢子 様 内田康夫著単行本6冊

子ども達の健やかな成長を願って

教育長の教育相談

お気軽にご相談ください 子どもや教育に関する悩み相談

★★お子様や教育上のことで、困ったこと、気になることはありませんが★★

例
え
ば

- 子どもが不登校気味です
- 友達と遊べなく、いじめにもあっているようです。
- 進路について迷っています
- 子どものしつけのことで悩んでいます
- 生活習慣や子育てで悩んでいます
- その他 気になることなど相談に応じます!

なお、学校の先生方の相談についてもお受けいたします。
学校での子どものことや人間関係など、お気軽にご相談ください!

相談の方法

電話で予約のうえ、ご来室ください。
毎月の相談日は、『広報みなみさんりく』の情報コーナーでお知らせします。
教育長の業務の都合により変更することもあります。

12月の相談日時

8日(木) 午後5時～午後9時
12日(月) 午後5時～午後9時

◇申込み、問い合わせ 南三陸町教育委員会（志津川公民館内）☎46-2604 FAX46-2607
※相談のあった内容についての秘密は厳守します。

くらし

- 4℃ 水道凍結に注意！

これからますます寒さが厳しくなります。気温が氷点下4度以下になると、水道管の凍結が心配されます。

☆水道管が凍結したら

凍結の多くは、凍結防止用保温ヒーターの差し込み忘れによる水道管の凍結と、メーター器本体の凍結です。

メーターボックス内の水抜き栓で水を抜き、メーターや蛇口を保温してください。

水道管に直接お湯をかけると破裂する恐れがありますので、凍った個所にタオルなどをあて、少しずつお湯をかけてください。

☆水道管が破裂したら

水抜き栓で水を止め、町指定給水装置工事業者に連絡してください。

給水装置の工事は、個人が無断で行うことはできません。必ず給水装置工事業者にご相談ください。

◇水道に関する相談・問い合わせは、

上下水道事業所 ☎46-5600又は

上下水道歌津事業所 ☎36-3210

南三陸町指定給水装置工事事業者

(有)阿部水道設備 ☎36-3054

旭洋設備工業(株) ☎46-3412

行場工業所 ☎46-2269

行場鉄工所 ☎46-4473

佐藤水道 ☎46-3557

(有)サトー設備工業所 ☎46-3735

小山設備 ☎46-9359

(有)丸伊商事 ☎46-2121

(株)日幸商会 ☎46-5817

(有)星企画 ☎46-9909

(有)ナカノ電気商会 ☎36-2072

阿部設備工業 ☎36-2161

ナガサワ住設 ☎36-3770

丸善設備 ☎36-3675

(有)スガフラ電化 ☎46-5458

中西電気商会 ☎36-2720

(有)リアス・エンジニアリング ☎46-5363

山庄建設(株) ☎36-2077

(有)三浦ガス設備 ☎36-2355

(有)熊谷住設 ☎36-2515

タカツギ電気工事 ☎46-3709

(有)イー・エム工業 ☎46-8870

丸伊 伊藤屋(資) ☎46-3055

山健重機 ☎46-6750

相談

特別人権相談所開設

12月4日(日)から10日(土)まで全国人権週間です。

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、「世界人権宣言」の採択された12月10日を「人権デー」と定め、この日を最終日とする一週間(12月4日～10日)を「人権週間」とし、人権擁護活動を推進する行事を実施しています。

特別人権相談所開設

開催日	開設場所	開設時間
12月1日	志津川保健センター	午前10時～午後3時
12月6日	歌津公民館	午前10時～午後3時
12月8日	戸倉公民館 入谷公民館	午前10時～午後3時

結婚・離婚、扶養などのめんどろ、虐待・差別・いじめなどの困りごとには人権擁護委員が秘密厳守でお答えする相談所を開設します。

相談は無料です。

◇問 保健福祉課 社会福祉係
(志津川保健センター内)

☎46-5113

なぜ？どうすればいいの？
アルコール家族相談会

アルコール問題などを抱える家族の苦しみや悩みを同じ問題で悩んでいる家族と話し、関わり方、自分たちが楽になる方法を探しませんか？

話した内容は秘密として厳守します。安心してご参加ください。

◇日時 12月9日(金)

午後1時30分～3時30分

◇場所 気仙沼保健福祉事務所
(気仙沼市東新城3-3-3)

◇相談員 小山勝巳氏
(ソーシャルワーカー)

◇相談料 無料

◇問 気仙沼保健福祉事務所
保健福祉班

☎22-6614

子育て支援センターからお知らせ

「ふれあい広場」・「ちびっこ広場」

南三陸町の子育て支援は、志津川保育所と伊里前保育所で実施しています。

子育ての不安、悩みなどの相談や乳幼児と保護者及び祖父母の皆さんのふれあいの場として利用できます。

戸倉地区

ふれあい広場

日時

12月5日(月)
午前10時～11時30分

会場

戸倉公民館

歌津地区

ちびっこ広場

日時

12月2日(金)
12月16日(金)
午前9時30分～11時

会場

歌津保健センター

入谷地区

ふれあい広場

日時

12月12日(月)
午前10時～11時30分

会場

入谷公民館

利用は随時受け付けていますので、各支援センターに皆さん足を運んでみませんか？

◇問 志津川子育て支援センター
(志津川保育所内) ☎46-3692
歌津子育て支援センター
(伊里前保育所内) ☎36-2062

今月の税

国民健康保険税 第7期
介護保険料(普通徴収分) 第7期
納付書での納付は12月26日(月)まで
口座振替日は12月26日(月)です。

忘れないよう、早めに準備しましょう。

国税についてのご相談は『電話相談センターへ』!

～気仙沼税務署～

平成17年12月1日(木)から仙台国税局税務相談室局室・仙台中分室が「電話相談センター」に移行しました。税務相談室への電話によるご質問やご相談については、音声案内により「電話相談センター」へおつながります。相談時間は、休日を除く月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までです。

また、休日や夜間の場合は、24時間いつでもご利用できる「タックスアンサー」(アドレス <http://www.taxanswer.nta.go.jp>、電話番号(FAX兼) 022-263-2299) をご利用ください。(※電話利用の場合はコード番号を入力する必要があります。)
※詳しくは、気仙沼税務署(☎22-6780)又は仙台国税局税務相談室(☎022-221-3007)までお問い合わせください。

募集

事業所の方へ 求人のご予定はありませんか?

現在、来春の卒業予定者を対象とした求人活動が行われていますが、学生・生徒の就職状況は、ここ数年、求人数の減少などにより厳しい状況となっています。

企業にとって将来の基幹となる優秀な人材を埋もれさせることのないよう高校生の採用については是非ご検討くださるようお願いいたします。

なお、新規学卒者について、求人のご意向がありましたら、是非、当ハローワーク宛にご一報くださいますようお願いいたします。

◇問 ハローワーク気仙沼学卒担当
☎22-6720

宮城県産業別最低賃金が改正されました

地域別最低賃金	1時間	効力発生日
宮城県最低賃金	623円	平成17年10月1日
宮城県産業別最低賃金	1時間	効力発生日
鉄鋼業	730円	平成17年12月15日
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	703円	
自動車小売業	707円	

※今回の改正は、産業別最低賃金(地域別最低賃金は平成17年10月1日に引き上げられています)です。産業別最低賃金は、適用除外業務等が定められています。
※精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与、時間外・休日・深夜手当等は、最低賃金の計算に含まれません。
※日給者・月給者・歩合給等の賃金

については、1時間あたりの賃金額が適用される最低賃金の時間額を下回ってはいけません。

詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室(☎022-299-8841)または、最寄りの労働基準監督署までお問い合わせください。

◇問 気仙沼労働基準監督署
☎22-7096

漁業用燃油高騰対策 ～省エネ資金低利融資で～

この融資は近年の燃油価格高騰に対し、省エネルギーの推進に取り組む漁業者に対して、「省エネルギー推進緊急対策資金」を低利で融通するもので、国の事業に更に宮城県が利子補給を行うものです。

貸付対象者 簿記記帳を行っている漁業者で、漁業収入が総収入の過半を占め、省エネルギー推進計画の承認を受けた者

融資期間 漁協、信漁連、農林中金、銀行、信用金庫

貸付条件等

貸付限度額

前年度の使用総油費の35%以内の額または漁業種類及び総トン数別に定めた額(20～7,200万円)のいずれか低い金額

貸付利率 年利0.7%

償還期限 3年以内(うち据置1年)

償還方法 年2回元金均等

保証人等 融資機関所定

実施期間 平成17年10月17日～平成19年3月31日

貸付条件等の詳細についてはお近くの漁協、信漁連等にお問い合わせください。

◇問 志津川町漁業協同組合
☎46-2800

歌津町漁業協同組合

☎36-2002

宮城県信用漁業協同組合連合会気仙沼支所 ☎22-6006

南三陸町森林病虫害等防除事業補助金について

町では、森林資源の保育育成を図るため、団体又は個人が行う民有林の森林病虫害等の防除事業に要する経費について、当該補助事業者等に対し、予算の範囲内において南三陸町森林病虫害等防除事業補助金を交付します。

事業内容 松くい虫の付着により枯死し、又は枯死にひん死している樹木の伐倒及び薬剤の散布等

事業主体 森林所有者等から実施委託を受けた森林組合等

補助率 査定事業費の3分の1以内

事業手続き この事業の実施を希望する方は、森林病虫害等防除事業実施計画承認申請書の提出が必要になります。

なお、平成18年度事業計画分については、平成17年12月26日(月)まで仮申し込みをお願いします。

詳しくは、産業振興課林業振興係(☎46-2600内線424)歌津総合支所産業建設課水産農林振興係(☎36-3923)までお問い合わせください。

戸籍の窓

10月16日から11月15日届出分

ご結婚おめでとう

行政区	氏名	どちらから
五のー	工藤 真弓 兼田 悦 (五のーから)	
菫の浜	阿部 喜長 陳 穎 (中国から)	
五のー	山内 大輔 竹内 恵理子 (折立上から)	
伊里前下	山下 太郎 石のぶ (伊里前下から)	
沼田	鈴木 新也 小山 陽子 (波伝谷下から)	

お誕生おめでとう

行政区	なまえ	保護者
名足	最知大夢 (茂典)	広子
大森第一	木村 心優 (正あ)	伸き
菫の浜	近藤 恋 (飛里)	鳥美
大森第一	高橋 果子 (公弘)	一美
十区	菅原 斗 (いずみ)	満み
寺浜	佐野 充哉 (恵千)	一恵
寄木	畠山 興斗 (興な)	七え
平東	渡邊 美優 (香勝)	奈紀
田の浦	阿部 波音 (景晴)	基美
一區	西城 美空 (利絵)	憲里
中瀬町	佐藤 琉珈 (賢垂)	太耶
天王前	山内 橙哉	

お悔やみ (年齢は満年齢)

行政区	氏名	年齢
汐見	小松 照代	86歳
中山	阿部 あさの	90歳
十のー	三浦 よし子	91歳
新井田	佐々木 強	52歳
菫の浜	阿部 照夫	70歳
伊里前下	内海 オサト	97歳
十の二	工藤 文雄	79歳
保呂毛	及川 常子	68歳
汐見	佐野 政美	73歳
七區	佐藤 誠一	74歳
荒町上	金野 長助	76歳
大森第一	佐藤 はじめ	91歳
細浦	高橋 正七	91歳
清水	鈴木 よしゑ	70歳
本浜	高橋 つよし	98歳
五のー	西城 まさ子	80歳

人口のうごき

男 ……9,309人 (ー13)
 女 ……9,708人 (ー12)
 計 ……19,017人 (ー25)
 世帯数……5,369世帯 (ー6)
 出生 ……12人 (+5)
 死亡 ……17人 (+7)
 (10月末現在) () 内前月比

米寿の顔

							
㊦十日町 勝倉 とよ さん (大正6年10月25日生)	㊦伊里前 小野寺とくの さん (大正7年10月26日生)	㊦押館 佐藤きくえ さん (大正6年10月29日生)	㊦中の町 菅原 みさ さん (大正6年10月31日生)	㊦大森 首藤 長壽 さん (大正6年10月31日生)	㊦館の下 阿部 ことみ さん (大正6年11月2日生)	㊦北の又 高橋きくよ さん (大正6年11月13日生)	㊦上沢 小野 浩 さん (大正7年11月15日生)

※このコーナーでは、旧志津川町が発行する広報紙で行っていた「米寿の顔」対象者の紹介と、南三陸町誕生後に町から敬老祝いが贈られた方々を紹介します。(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、旧志津川町が満88歳、旧歌津町が満87歳(数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。)

保健衛生カレンダー

◇問 志津川保健センター 電話46-5113 歌津保健センター 電話36-9110

12月の保健センター行事				
保健行事	月日	受付時間	会場	対象者など
3ヵ月児健康診査	5日(月)	午後1時～	志津川保健センター	旧志津川町の平成17年7月・8月生まれと前回健診を受けていないお子さん
	14日(水)	昼12時30分～	歌津保健センター	旧歌津町の平成17年7月19日～9月13日生まれと前回健診を受けていないお子さん
10ヶ月児健康相談	7日(水)	午後1時～	志津川保健センター	旧志津川町の平成17年1月・2月生まれと前回相談を受けていないお子さん
	8日(木)	午前9時30分～	歌津保健センター	旧歌津町の平成17年2月・3月生まれと前回相談を受けていないお子さん
1歳6ヶ月児健康診査	6日(火)	昼12時30分～	歌津保健センター	旧歌津町の平成16年3月～5月生まれと前回健診を受けていないお子さん
妊婦相談	5日(月) 12日(月) 19日(月) 26日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター 歌津保健センター	相談と母子手帳交付 ※印鑑持参
食生活相談	12日(月) 26日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター	赤ちゃん(離乳食)から高齢者までの食事に関する相談
健康手帳交付日	12日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター	40歳～69歳の希望者

1月の保健センター行事				
保健行事	月日	受付時間	会場	対象者など
1歳6か月児健康診査	11日(水)	昼12時30分～	志津川保健センター	旧志津川町の平成16年5月・6月生まれと前回健診を受けていないお子さん
2歳半歯科健康診査	17日(火)	午後1時～	志津川保健センター	旧志津川町の平成15年5月・6月生まれと前回健診を受けていないお子さん
3歳半健康診査	13日(金)	昼12時30分～	志津川保健センター	旧志津川町の平成14年6月・7月生まれと前回健診を受けていないお子さん
	24日(火)	昼12時30分～	歌津保健センター	旧歌津町の平成14年5月～8月生まれと前回健診を受けていないお子さん

風邪・インフルエンザを予防しましょう

空気が乾燥すると風邪やインフルエンザにかかりやすくなります。
 部屋の温度や湿度を保ち、外から帰ったら、うがい・手洗いをこまめに行なうなどして、予防に努めましょう。

感染を防ぐには？

感染経路を遮断する

- ・部屋の換気を定期的に行なう
- ・流行する時期は人ごみを避ける
- ・外から帰った後はうがい・手洗いを

抵抗力をつける

- ・十分な栄養と睡眠をとる
- ・過度な厚着は避け、適度な運動をする

ウイルスを近づけない

- ・発症したらマスクをし、外出を避けて他人にうつさない

各種相談日

行政相談、生活相談

◇12月1日(木)、22日(木)

※相談受付は午前10時～午後3時

※人権相談は、「特別人権相談所」が開設されます。20ページをご覧ください。

◇会場・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

健康相談

随時開催 (土・日・祝日を除く)

◇会場・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

消費生活相談

毎週火・木曜日 (祝日を除く)

※相談受付は午前8時30分～正午

◇会場

役場防災対策庁舎 1階 会議室

◇問い合わせ

産業振興課商工振興係

☎46-2600 内線442



わが家のアイドル

佐々木匠恩 くん [㊦天王前(8カ月)]

パパ 宏さん ママ 桂子さん

虫歯のない子

11月9日に実施した戸倉・志津川・入谷地区3歳児健康診査で、虫歯の無かった良い子たちを紹介します。



㊦磯の沢
門澤 将貴 くん



㊦岩沢
山内 珠里 ちゃん



㊦助作
及川 拓海 くん



㊦十日町
日野湖々杏 ちゃん



㊦天神
菅原 彩花 ちゃん



㊦汐見町
今野 広基 くん



㊦合羽沢
須藤 優那 ちゃん



㊦戸倉
三浦 志穂 ちゃん



㊦戸倉
三浦 孝秀 くん



㊦下保呂毛
及川 幸姫 ちゃん



㊦松井田
鈴木 七彩 ちゃん



㊦十日町
鈴木 智也 くん

秋季火災予防運動



華やかで息の合った演奏を披露（あさひ幼稚園鼓笛隊）

防火キャラバン出発式

秋季火災予防運動初日の11月9日（水）、志津川地区の防火キャラバン出発式が、ＪＲ志津川駅前で行われました。会場には、消防団員、婦人防火クラブ、防火管理者協会、危険物安全協会などの防災関係者約180人が集まりました。

出発式では、火災が起こりやすい季節を迎えても、各防災関係機関の力を結集して、防火に努めることを確認し、3班に分かれた防火キャラバン隊が消防車両を先頭に、火災予防の呼びかけを行いました。

また、大森老人クラブ「すみれ会」のみなさんが、なつかしいチンドン屋の楽しいパフォーマンスで火災予防を呼びかけ、あさひ幼稚園の元気な園児約80人が、鼓笛隊の演奏を披露し、防火キャラバン隊の出発に華を添えました。



防災関係機関の力を結集して、防火に努めることを確認

おあそばさ祭り

年越し用品、お正月用品
浜値で大奉仕！

日 時 12月29日（木）
午前9時～午後1時
会 場 志津川魚市場
問合せ 産業振興課 ☎46-2600 内線432、433

日曜当番医

12/4 佐藤徹内科クリニック
☎47-1175（志津川字廻館前）

12/11 高橋クリニック
☎46-4315（志津川字中瀬町）

12/18 本田記念あおいクリニック
☎46-4530（志津川字十日町）

12/25 南三陸志津川クリニック
☎47-2777（志津川字塩入）

1/1 上田クリニック
☎36-2316（歌津字中山）

第1・第3日曜歯科当番医

12/4 米倉歯科医院
☎42-2630（本吉町津谷松岡）

12/18 阿部歯科医院
☎46-5678（志津川字大森町）

1/1 大谷歯科診療所
☎44-3131（本吉町三島）

※日曜当番医者は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。保険証をお持ちください。

ニューイヤー花火 打ち上げ中止について

冬の風物詩として毎年多くの皆様に支えられながら実施してまいりましたニューイヤー花火の打ち上げについて、誠に残念ながら諸般の事情により中止することとなりました。

これまでご協力いただきました関係機関並びに協賛各社、個人に対し、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ニューイヤー花火実行委員会

編集後記

全ての編集を終え、最後に「編集後記」を手がけますが、「この編集後記を書き終えれば完成、終わったも同然！」という達成の喜びの後に、「編集後記なんて設けなければよかった。これが無ければ終わりのに！」と後悔し、少し重い気持ちで書き始めます。

旧町から担当していた私は、今年5月に受講した広報紙研修会で、講師が「編集後記を書くことを勧めたい。担当者の顔が見え、どのような思いで取材や編集をしたか伝わりやすくなる。そこから、まちづくりに参加したいと考える住民が生まれ、声をかけてくれるだろう。」と言ったことを受け、「自分が合併後も担当なら設けたい」と意欲を持って始めたものです。

「編集後記は余計だ」と思う方もいらっしゃると思いますが、しばらく書き続けたいと思います。「必要なのだ」という自信と、小さな期待を抱きながら。

担当 佐藤